

【住信 SBI ネット銀行 外貨送金サービス】
ご利用マニュアル
ログイン編

2025 年 1 月

目次

1	はじめに.....	3
1.1	本マニュアルで記載する内容	3
1.2	システム要件	3
1.2.1	対応 OS・Webブラウザ要件	3
1.2.2	ディスプレイ解像度要件	6
1.2.3	Webブラウザの設定(Javascript)	9
1.2.4	Webブラウザの設定(ポップアップブロックの解除)	13
2	初期設定方法	16
2.1	ID・パスワード方式ログイン	16
3	ワンタイムパスワード方式ログイン	19
3.1	ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのインストール	20
■	VIP Access Desktop(Windows 版)のインストール方法	20
■	VIP Access for Mobile (iOS 版)のインストール方法	26
■	VIP Access for Mobile (Android 版)のインストール方法	28
■	VIP Access for Mobile 各部の名称と使い方	30
3.2	ワンタイムパスワード利用開始登録	31
3.3	ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合	37
3.3.1	トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合	37
3.4	ワンタイムパスワード方式ログイン	38
3.5	ログインに失敗した場合	43
3.5.1	ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合	43
3.5.2	ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合	44
4	ログアウト方法	45
4.1	ログアウト	45

1 はじめに

本資料は、住信 SBI ネット銀行 外貨送金サービス（以下、本サービスという。）におけるシステム要件、ご利用いただくための事前準備、およびサービスへのワンタイムパスワードログインに関するご利用マニュアルです。

1.1 本マニュアルで記載する内容

本マニュアルは、本サービスをご利用いただくにあたり必要なコンピュータ端末のシステム要件、事前設定およびログイン・ログアウトの操作を対象としております。

1.2 システム要件

本サービスをご利用いただくためのシステム要件(コンピュータ端末の OS、Web ブラウザ)は下記のとおりです。

1.2.1 対応 OS・Web ブラウザ要件

本サービスをご利用いただくためのコンピュータ端末の対応 OS、および対応 Web ブラウザのシステム要件は下表のとおりとなります。

OS(オペレーティングシステム)	Web ブラウザ	使用可否
名称	名称	
Windows 10、Windows11	Microsoft Edge (※1)	○
	Google Chrome	○
上記以外	上記以外	×

※1：Internet Explorer モード（IE モード）はサポート対象外となります。

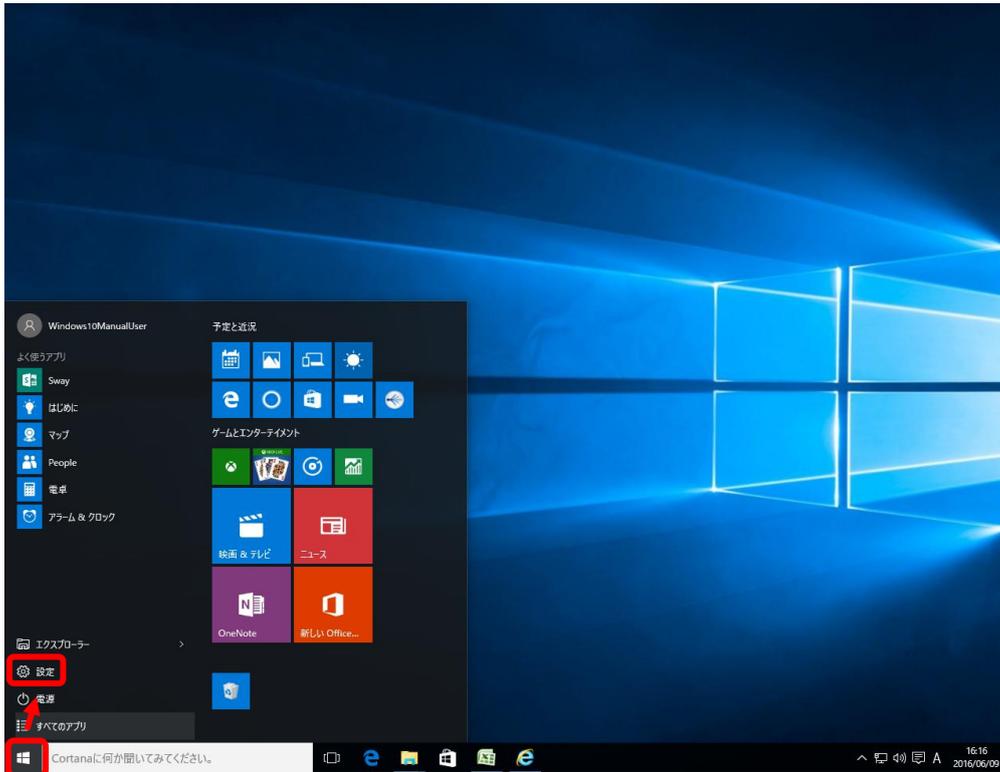
※ご注意

本サービスをご利用いただくコンピュータ端末として、Windows 以外の OS（Solaris、Linux、Mac OS など）のサポートは行っておりません。

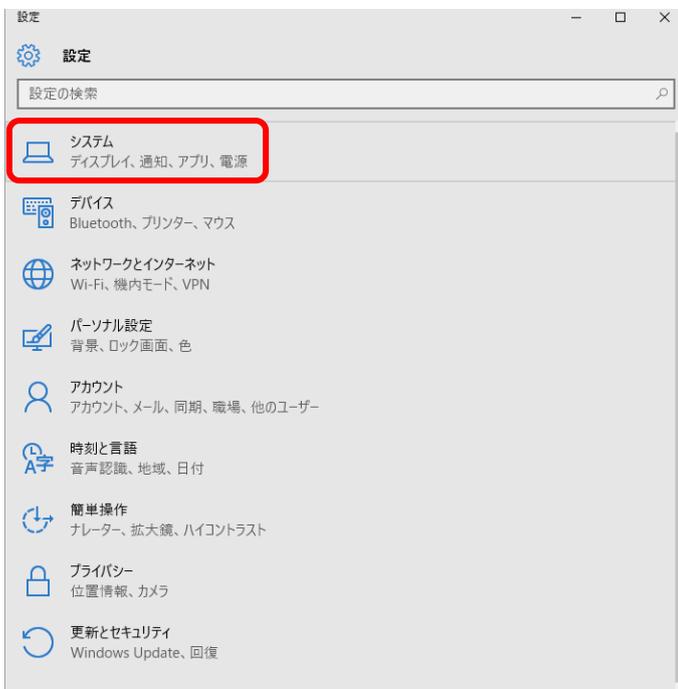
本サービスをご利用いただく Web ブラウザとして、Microsoft Edge、Google Chrome 以外の Web ブラウザ（Internet Explorer、Safari 等）のサポートは行っておりません。

Windows10 での確認方法

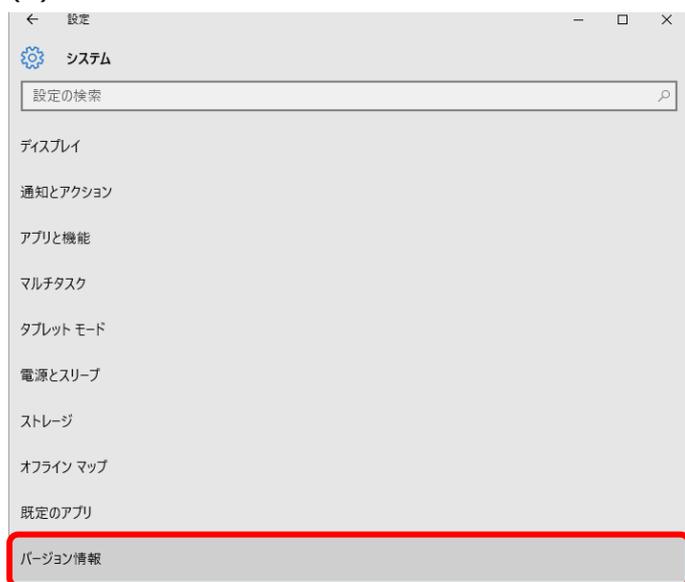
(1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択し、設定を選択してください。



(2) システムを選択してください。



(3) バージョン情報を選択してください。



(4) 下図のとおり、端末の情報が表示されますので、Windows のエディションを確認してください。



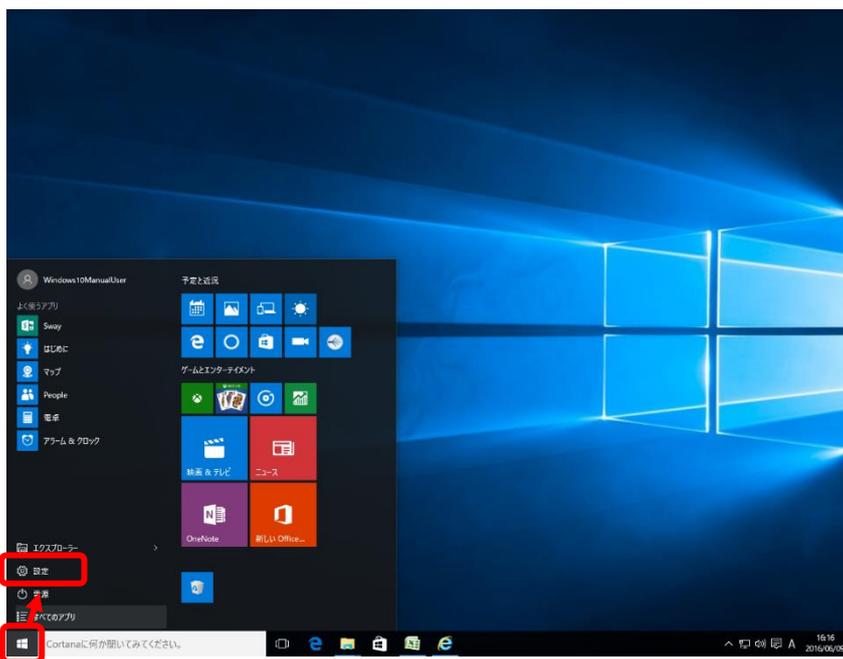
1.2.2 ディスプレイ解像度要件

本サービスをご利用いただくためのコンピュータ端末のディスプレイの最低解像度は、
[1366 x 768]となります。

【ご使用される端末のディスプレイ解像度変更方法】

Windows 10 での変更方法

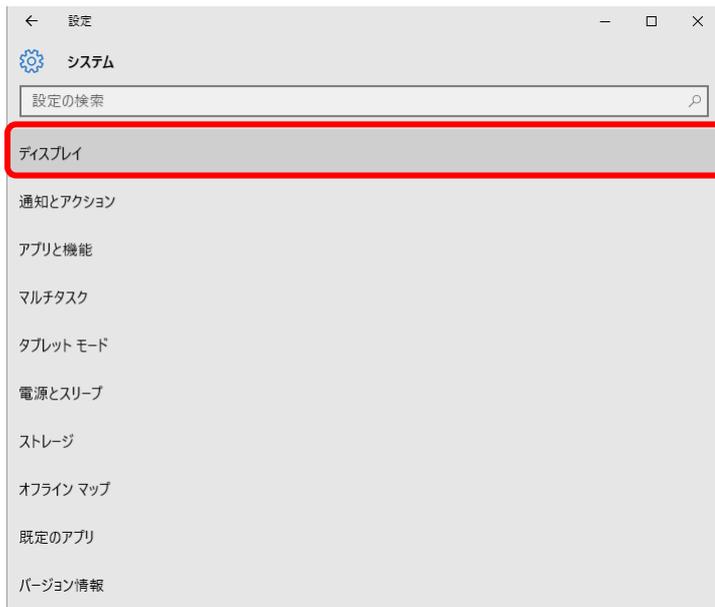
- (1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択してください。
設定を選択してください。



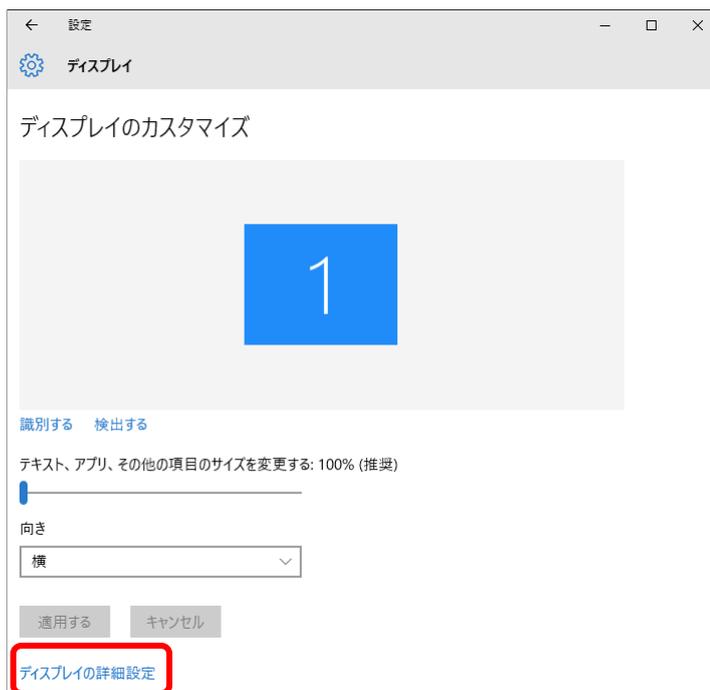
- (2) 設定からシステムを選択してください。



(3) システムからディスプレイを選択してください。



(4) ディスプレイの詳細設定を選択してください。



(5) [解像度]を確認してください。本例では解像度は[1280 x 1024]。



以上でディスプレイ解像度の変更は完了となります。

1.2.3 Web ブラウザの設定(JavaScript)

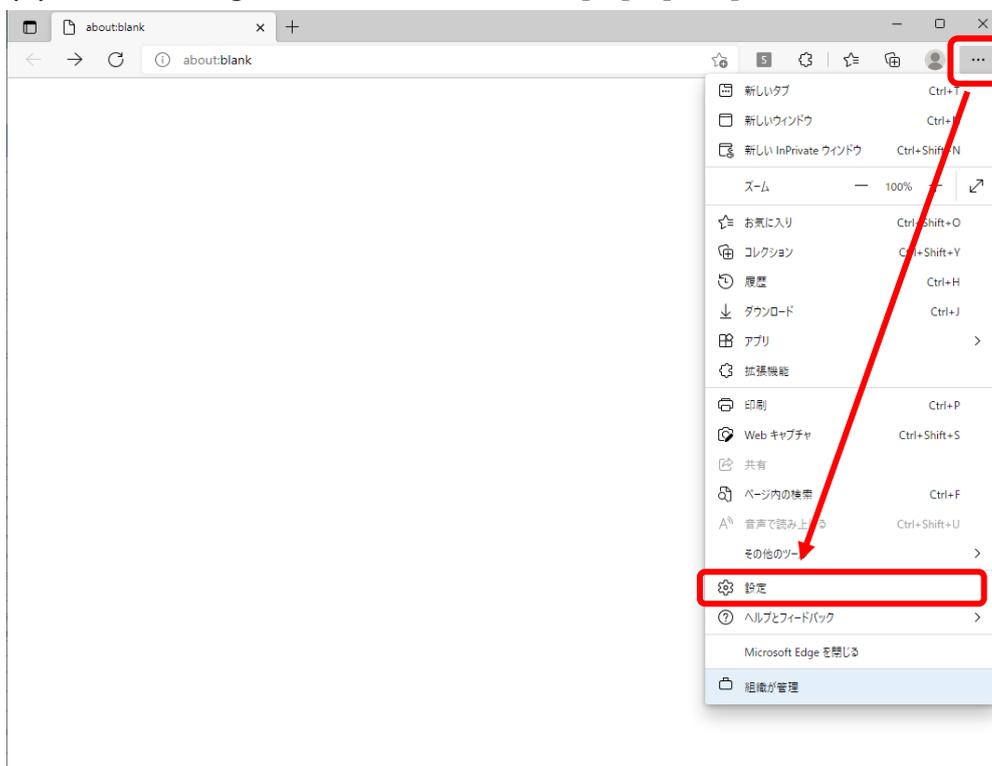
本サービスをご利用いただくために、Web ブラウザの JavaScript の設定が「許可済み」となっている必要があります。

ご使用される Web ブラウザの設定で JavaScript が使用可能となっているかを確認してください。確認方法は以下をご参照ください。

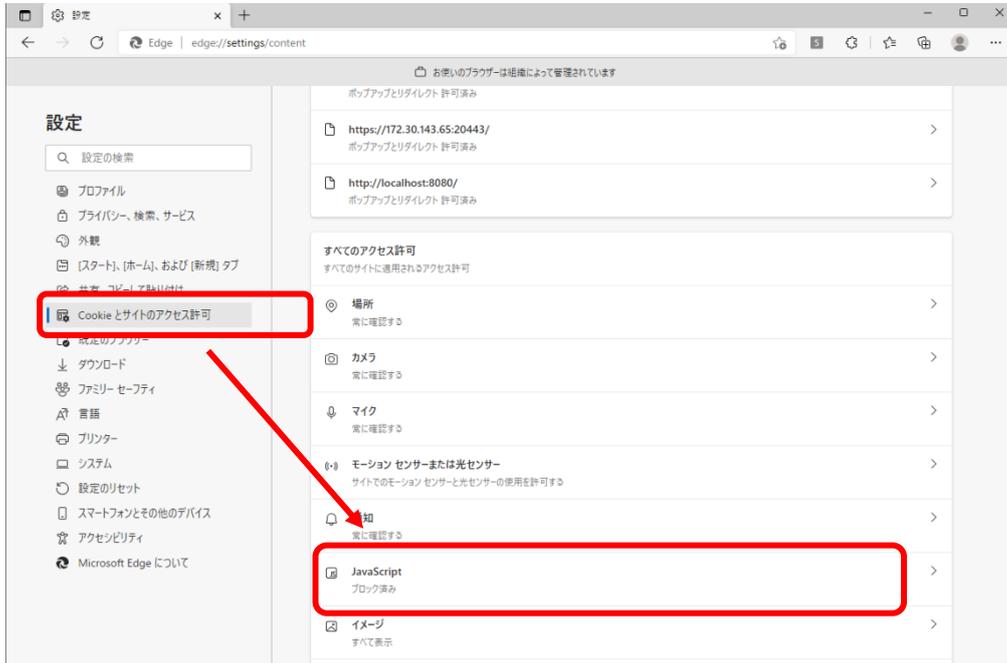
【ご使用される Web ブラウザの JavaScript の設定状況の確認方法】

<Microsoft Edge>

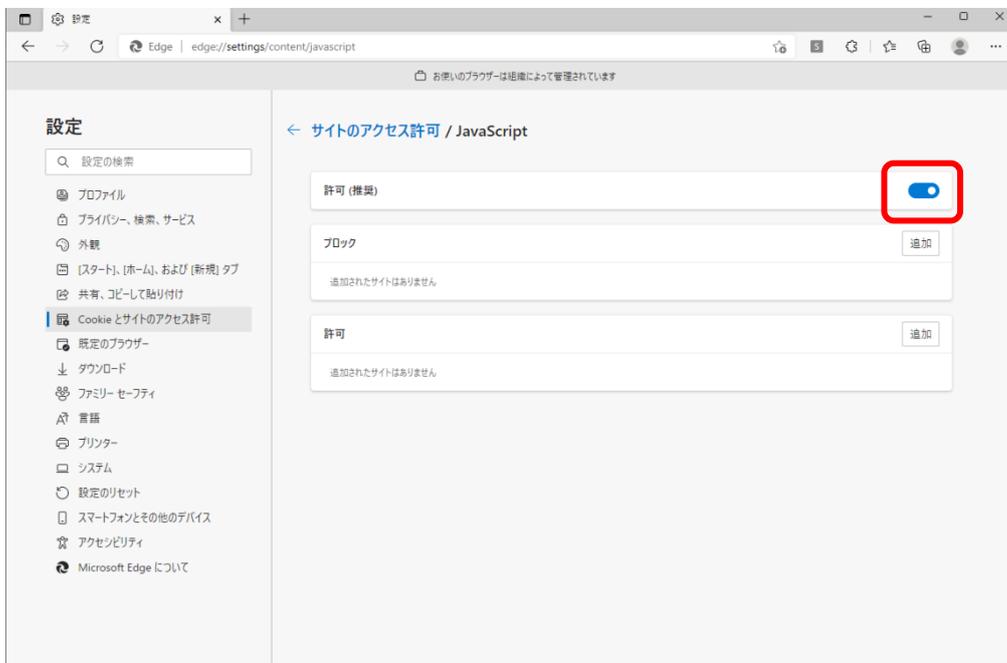
(1) Microsoft Edge を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。



- (2) 表示されたメニューの[Cookie とサイトのアクセス許可]を選択し、
右に表示されたアクセス許可設定から[JavaScript]の設定を確認してください。

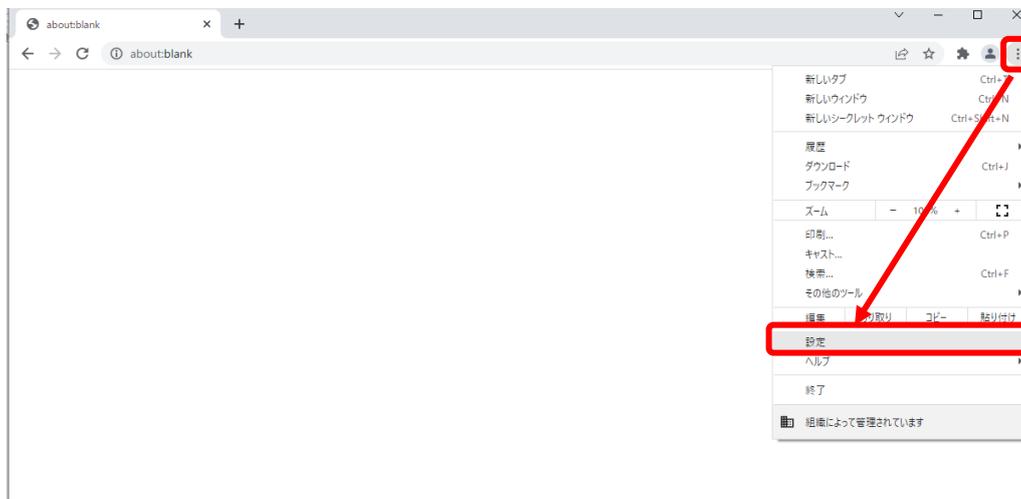


- (3) 設定が[ブロック済み]となっている場合は [JavaScript] を選択し、[許可(推奨)]
を ON に設定してください。
「許可済み」となっている場合は、設定変更は必要ありません。

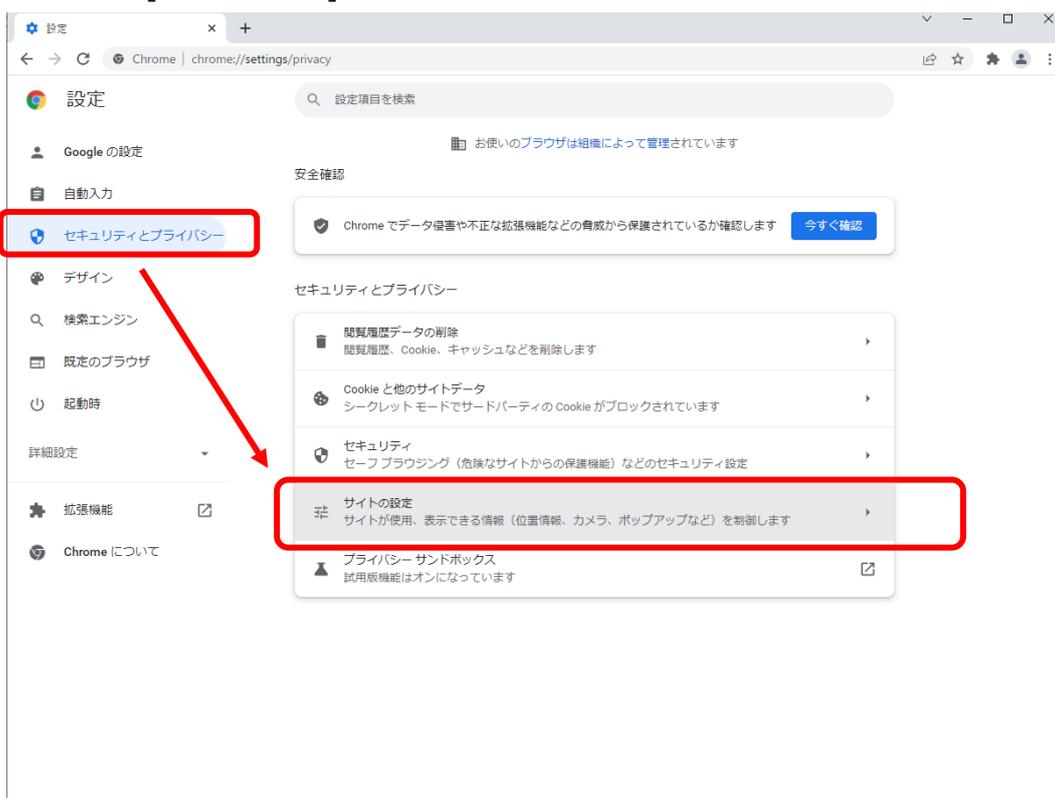


<Google Chrome>

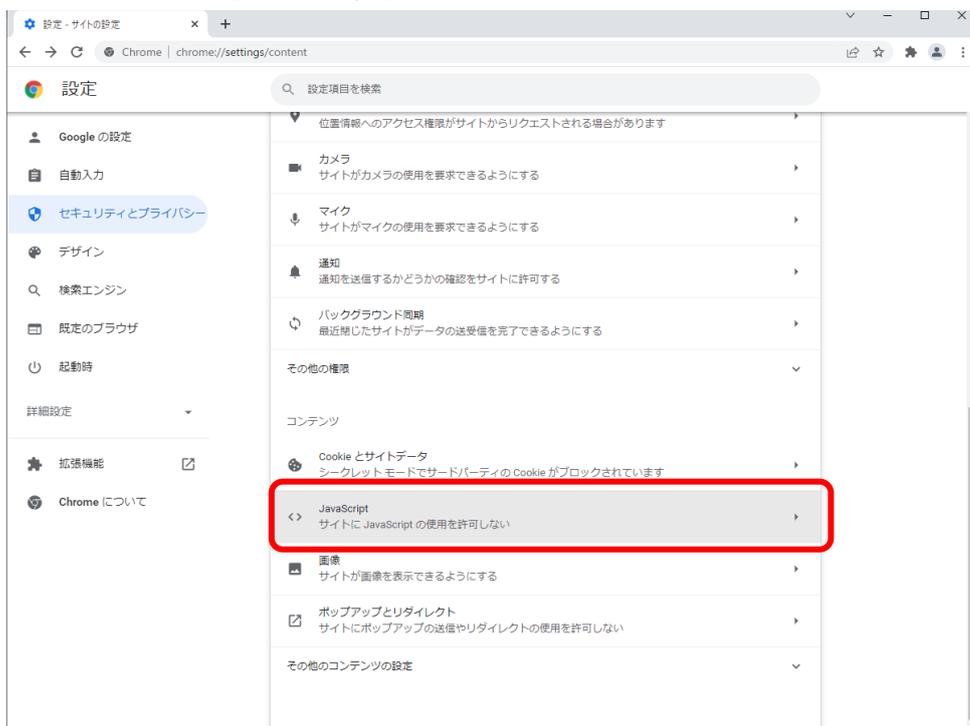
(1) Google Chrome を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。



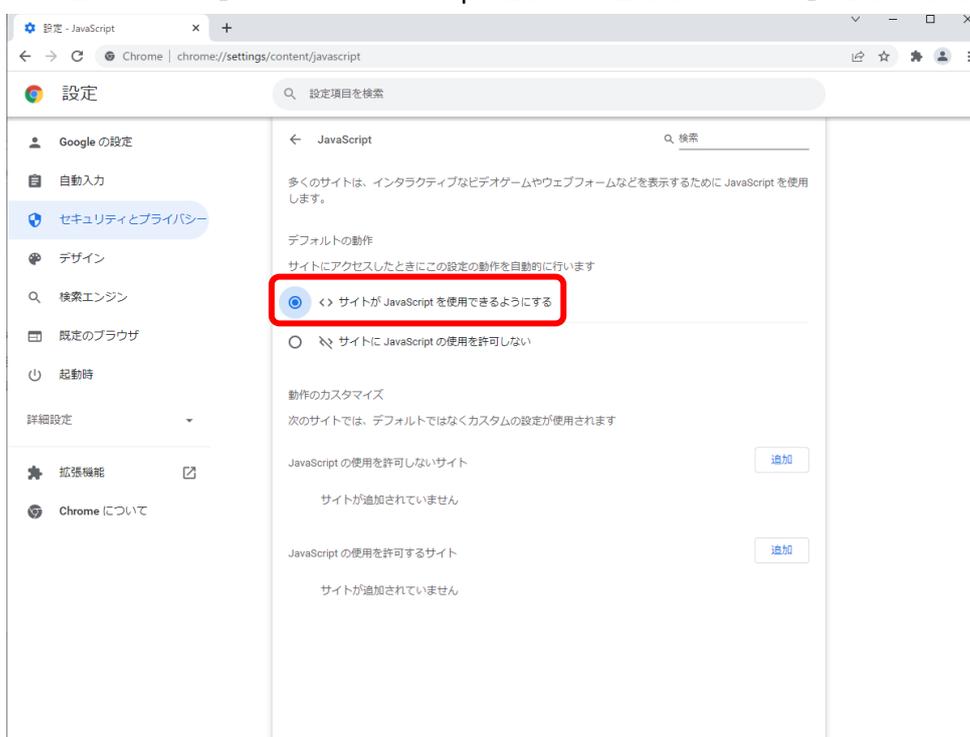
(2) 表示されたメニューの[プライバシーとセキュリティ]を選択し、右側に表示された項目から[サイトの設定]を選択してください。



- (3) 表示されたメニューの[セキュリティとプライバシー]を選択し、右側に表示された項目表示された[JavaScript]の設定を確認してください。



- (4) 設定が[サイトに JavaScript の使用を許可しない]となっている場合は [JavaScript]を選択し、[サイトが JavaScript を使用できるようにする]を選択してください。



以上で JavaScript の設定は完了となります。

1.2.4 Web ブラウザの設定(ポップアップブロックの解除)

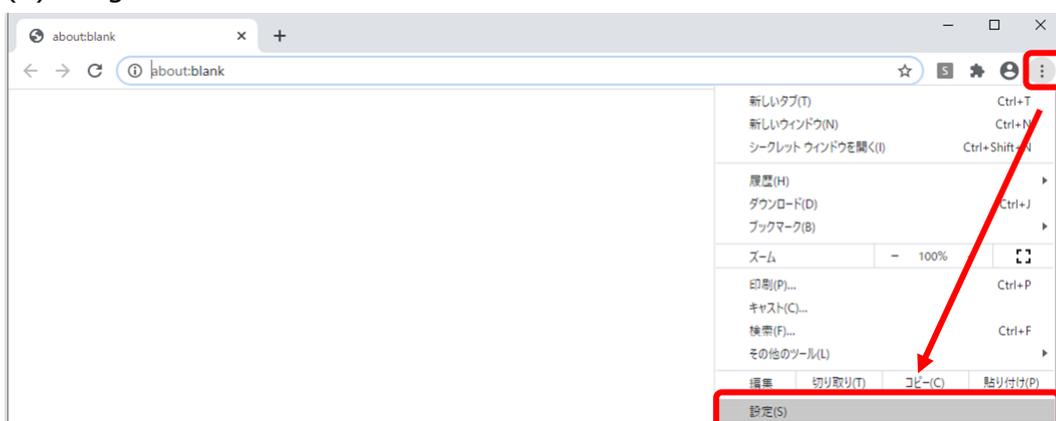
Google Chrome をご使用される場合、以下のポップアップブロック解除設定を行ってください。

設定を行わない場合、一部ポップアップ画面が表示されませんのでご注意ください。
設定方法は以下を参照してください。

【ご使用される Web ブラウザのポップアップブロック解除の設定方法】

※Google Chrome 提供元より、事前の通知なく Web ブラウザの設定方法等が変更される可能性があります。

(1) Google Chrome のツールバーの [設定メニュー] → [設定] を選択してください。



(2) [設定]画面が表示されますので、画面上のテキストボックスに「ポップアップ」と入力してください。

(3) [サイトの設定]ボタンが表示されますので、当該ボタンを押下してください。

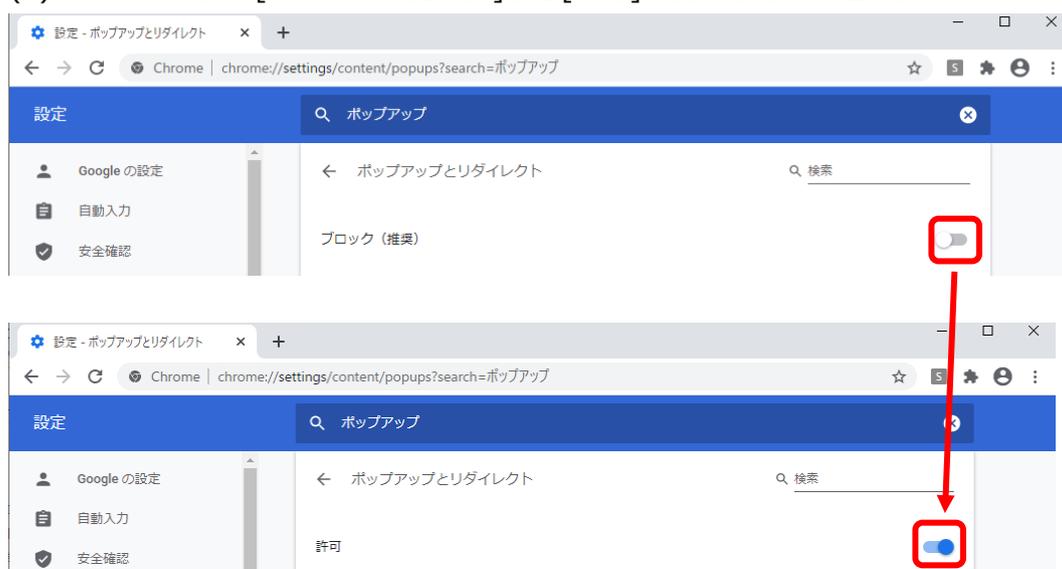


(4) [サイトの設定]画面が表示されますので、ポップアップとリダイレクト欄の当該ボタンを押下してください。

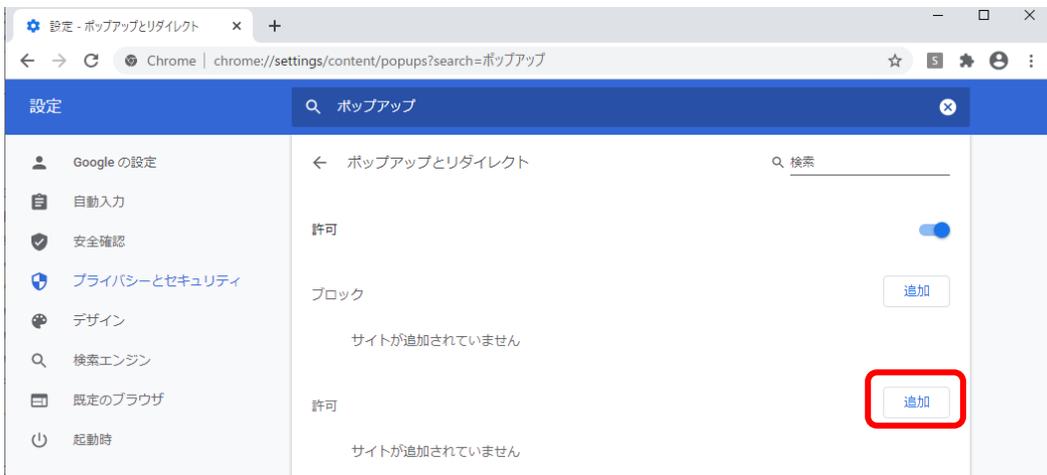
※ポップアップの下に許可と表示されている場合、この操作は必要ございません。



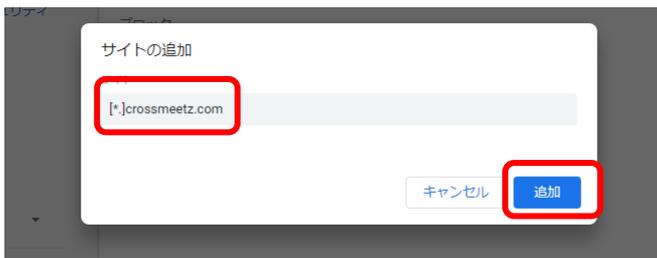
(5) ポップアップの[ブロック (推奨)] から[許可]に変更してください。



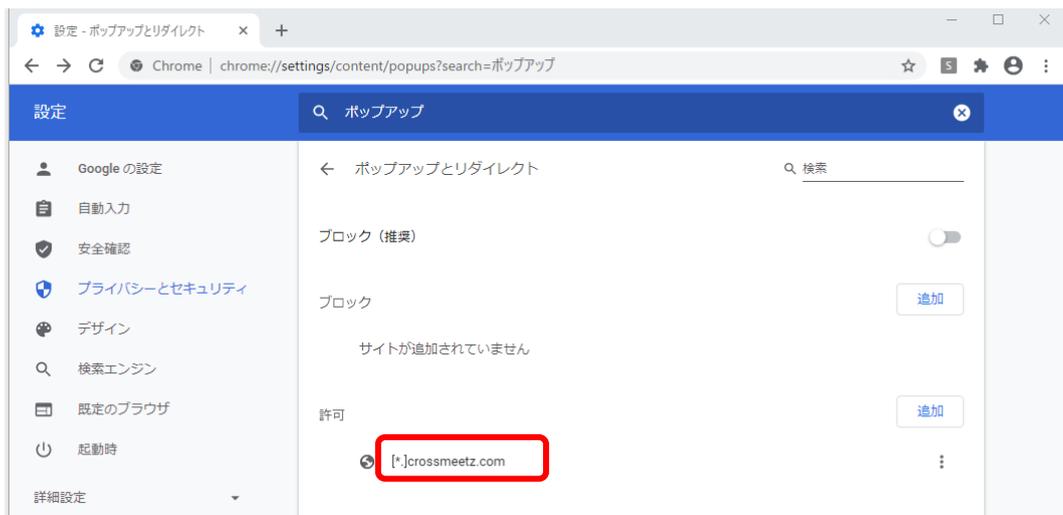
※すべてのサイトに対してのポップアップブロックを許可したくない場合は、以下の設定をお願いいたします。
許可項目の[追加]を押下してください。



サイト欄に“[*.]住信 SBI ネット銀行 外貨送金サービス.com”と入力してください。
[追加]ボタンを押下してください。



許可欄に上記で追加したものが表示されていることを確認してください。



以上でポップアップブロック解除の設定は完了となります。

2 初期設定方法

本章では、本サービスへの初めてログインする操作についてご説明いたします。

2.1 ID・パスワード方式ログイン

- (1) 本サービスを初めてご利用になるお客さまは、本サービスの ID/PW 入力画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、[ログイン]ボタンを押下してください。

住信SBIネット銀行 外貨送金サービス

ログイン MCPXLGN011M

ID/パスワード方式ログイン

ユーザID

パスワード ソフトウェアキーボードを開く

ログイン 閉じる

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

トークンの利用開始登録がお済みのお客さま [ワンタイムパスワードログイン画面へ](#)

利用開始登録がお済みでないお客さま [利用開始登録画面へ](#)

ワンタイムパスワード認証方式のご利用方法については、以下の資料をご参照ください。
[ワンタイムパスワード板ログインマニュアル](#)

ワンタイムパスワード方式でご利用になるためには、VIP Access Desktop (パソコン用ワンタイムパスワード) が必要です。
[ワンタイムパスワード板ログインマニュアル](#)

Svmantec

ログインパスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

※ユーザ ID は、送付されたものをご入力ください。

※ログインパスワード欄には、本サービスご利用のお申し込み時にご記入いただいた「仮パスワード」をご入力ください。

■ 画面上のボタンをクリックしても反応がない場合

→もう一つ別に、本サービスの画面を開いていませんか？

…本サービスは、複数画面でご利用いただくことはできません。

他のウィンドウを閉じて、再度ボタンをクリックしてみてください。

(2) パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されないと、サービスにログインすることはできません。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。	
ログイン パスワード	初めて ログインされる場合	本サービスご利用のお申込み時に ご記入いただいた「 仮パスワード 」をご入力ください。
	2回目以降の ログインの場合	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを 入力してください。

[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、
[パスワード変更[ボタンを押下してください]。]

パスワード変更画面

初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID 9998000286

現在のパスワード [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

新しいパスワード [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

確認のため、入力されたパスワードをもう一度入力してください。

再入力 [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

パスワード変更

パスワードの変更を行います。よろしいですか。

OK キャンセル

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。
条件を満たしていない場合は変更することができません。

1	前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。 (本サービスは直近2世代前までのパスワードを記憶していますので、 2世代前までに設定していたパスワードを使用することはできません。)
2	パスワードの桁数が6桁以上16桁以下であること。
3	ユーザ名と異なる文字列であること。
4	半角英数字記号以外を入力しないこと。
5	英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を 区別しますので、注意してご入力ください。

(3) パスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。
右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。
これより以降、各サービスのご利用が可能となります。



3 ワンタイムパスワード方式ログイン

本サービスにログインする方法として、以下の2通りが可能です。

いずれの方法で利用するかは、ユーザごとに任意で選択できます。

A	ログイン ID + ログインパスワード による認証
B	ログイン ID + ログインパスワード + ワンタイムパスワード による認証

初期状態ではユーザ ID およびログインパスワードによるログイン (A) を行います。

ユーザ ID およびログインパスワードによる認証のみで、そのままお使いいただくことも可能ですが、本サービスではより安全なご利用のために、ログインワンタイムパスワード方式 (One-Time Password / OTP)によるログイン(B)についても可能としています。

ワンタイムパスワードとは、
第三者による本サービスの不正利用を防ぐための認証方式で、
専用のアプリケーションソフトを使って生成される使い捨てパスワードです。

ワンタイムパスワードは一度利用する、もしくは生成されてから一定時間を経過すると無効になり、万が一第三者がワンタイムパスワードを入手しても不正利用はできませんので、第三者の「なりすまし」といった不正利用の未然防止に役立ちます。

※ワンタイムパスワード方式でログインを行うには、
ご利用になるコンピュータ端末にワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトをインストールし、本サービスのログイン画面より[利用開始登録]を行う必要があります。

[利用開始登録]を行うと、ご利用のユーザ ID に対して、端末上のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトが登録された状態となります。

この登録された状態のユーザ ID でログインしようとする際には、ワンタイムパスワードを要求する画面が表示され、ログインするためにはワンタイムパスワードの入力が必要となります。

3.1 ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのインストール

本節では、ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの入手およびインストールについてご説明いたします。

本サービスでは、以下のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトが利用可能です。

(A) **「VIP Access Desktop」**

・・・ご利用のコンピュータ端末(パソコン)へ導入する形式

(B) **「VIP Access for Mobile」**

・・・スマートフォン、携帯電話を利用する形式

ただし、本サービスではユーザ 1 名につき、

1 種類のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトのみ利用可能です。

2 種類のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトを併用することはできませんので、お客さまのご利用環境に合わせてご選択ください。

また、既に他金融機関サービスや他サービスにおいて、

上記アプリケーションソフトを導入されている場合は、再度導入する必要はありません。

インストール済みのワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトをそのままご利用いただくことが可能です。

■ VIP Access Desktop(Windows 版)のインストール方法

VIP Access Desktop は、ご利用のコンピュータ端末にインストールするタイプのワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトです。

以下の方法でアプリケーションソフトをご利用のコンピュータ端末にダウンロードおよびインストールを行ってください。

- (1) 以下の方法で、VIP Access Desktop のダウンロードサイトへアクセスしてください。
ログイン画面より VIP Access のバナーを押下してください。

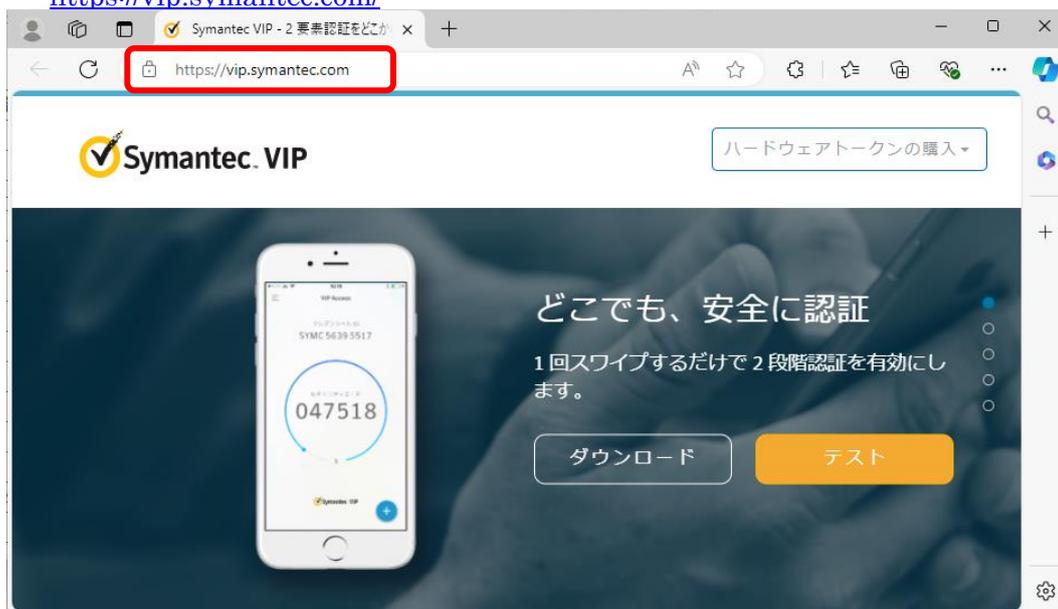


URL は以下のものになります。

<https://vip.symantec.com/>

Web ブラウザより、下記の URL(アドレス)にアクセスしてください。

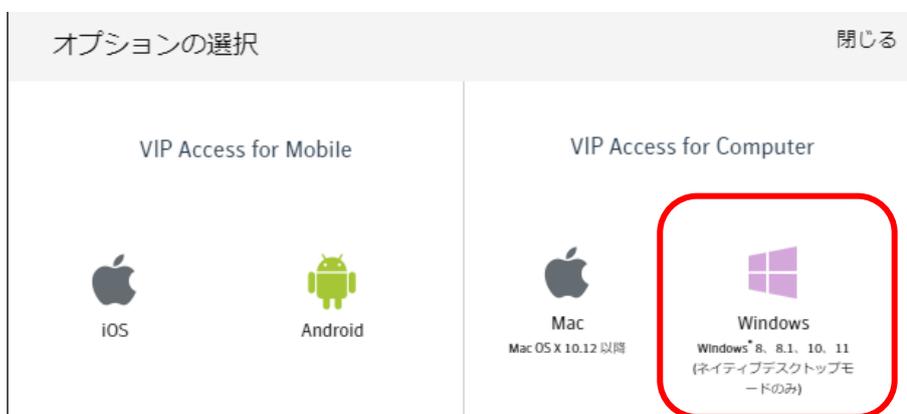
<https://vip.symantec.com/>



(2) ダウンロードを選択してください。



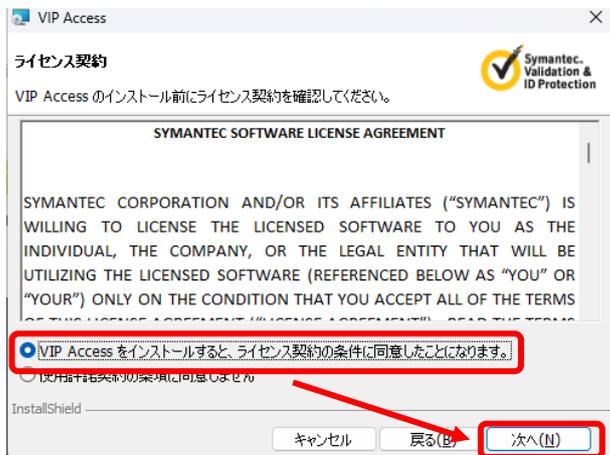
(3) 「オプションの選択」が表示されるので、「Windows」を選択してください。
※実行ボタン押下後、パソコンへのダウンロードが始まります。



(4) ダウンロードが完了すると、VIP Access セットアップウィザード画面が立ち上がりま
すので[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



- (5) 「VIP Access をインストールすると、ライセンス契約の条件に同意したことになります。」にチェックし、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



- (6) インストール場所を確認されますので、特に変更がない場合は[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



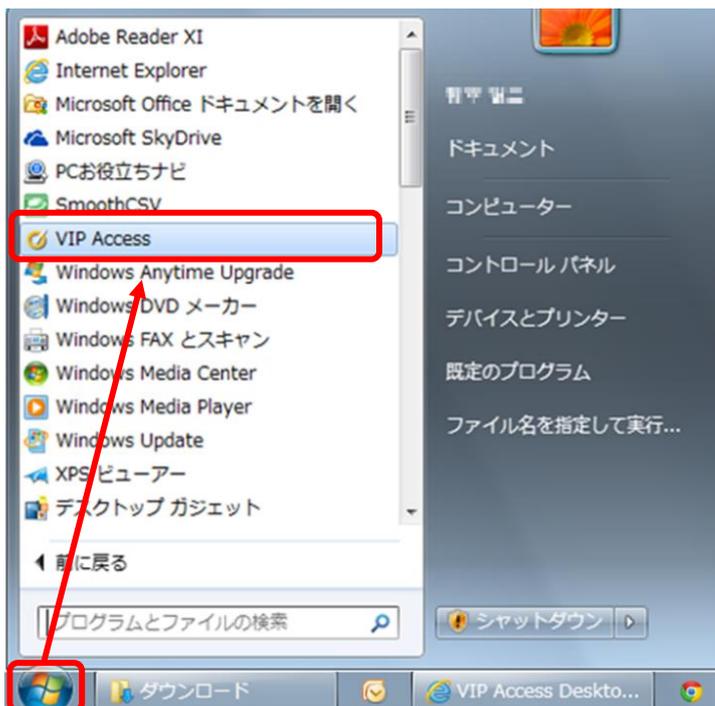
- (7) [インストール(I)]ボタンをクリックしてください。



- (8) インストールが行われますので、しばらくお待ちください。
インストール[完了(F)]ボタンをクリックしてください。



- (9) Windows の[スタートメニュー]> [すべてのプログラム]より、
「VIP Access」をクリックしてください。



(10) VIP Access が起動します。



※VIP Access Desktop は、セキュリティベンダシマンテック社より提供されている無償のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトです。
提供元より、事前の通知なく [VIP Access Desktop]のインストール方法等が変更される可能性があります。

【VIP Access Desktop のインストールに際して】

- ・ インストールを行うにあたっては、Windows アカウントの管理者権限（Administrator 権限）が必要です。Windows アカウントの権限によって、アプリケーションのインストールが制限されている場合は、管理者権限でインストールを行ってください。
- ・ VIP Access Desktop の動作環境ならびに詳細な仕様についてはシマンテック社の WEB サイトをご参照ください。

■ VIP Access for Mobile (iOS 版)のインストール方法

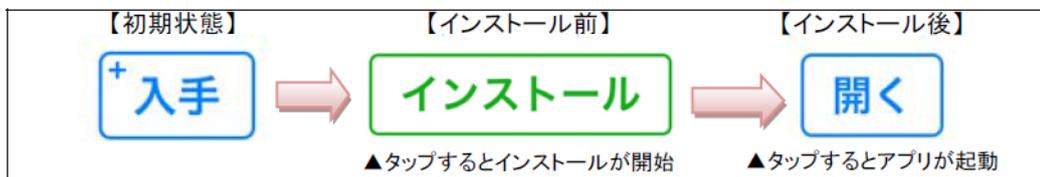
- (1) App Store アプリを起動し、「検索」タブで「vip access」と入力して検索を行ってください。



※上図の例では、iPhone 用の「VIP Access for iPhone」が検索されています。

- (2) 上記で検索された Symantec 社製の VIP Access アプリ（製品名は変更される可能性があります）の「入手」アイコンをタップし、アプリをインストールします。

※アイコンは以下のようになります。



※インストールが正常に終了すると、ホーム画面に VIP Access のアイコンが表示されます。



- (3) VIP Access アプリのアイコンをタップすると、VIP Access が起動します。
(App Store アプリで「開く」アイコンをタップした場合も同様です)



※このスクリーンショットはVIP Access for iOS ver3.0 のものです。

VIP Access アプリのバージョンアップにより、予告なくデザインが変更される場合があります。

■ VIP Access for Mobile (Android 版)のインストール方法

(1) Play ストアアプリを起動し、「検索」タブで「vip access」と入力して検索を行ってください。



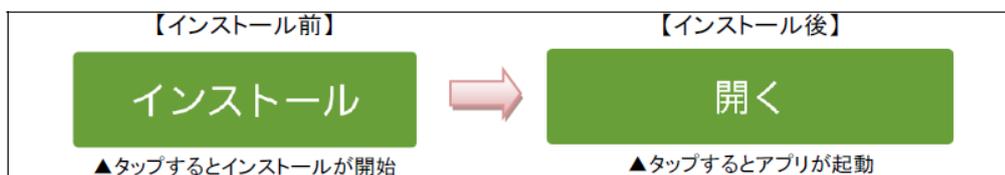
▲Play ストア で検索した際の画面

(2) 上記で検索された Symantec 社製の VIP Access アプリ（製品名は変更される可能性があります）を選択します。



- (3) 「インストール」アイコンをタップし、アプリをインストールします。

※アイコンは以下の表示となります。



- (4) インストールが正常に終了すると、ホーム画面に VIP Access アプリのアイコンが表示されます。



- (5) VIP Access アプリのアイコンをタップすると、VIP Access が起動します。(App Store アプリで「開く」アイコンをタップした場合も同様です)



■ VIP Access for Mobile 各部の名称と使い方

VIP Access for Mobile の各部について、主な項目を説明いたします。



The screenshot shows the login screen of the VIP Access for Mobile app. At the top, it says 'VIP Access' and 'ご利用のモバイル端末での VIP Access アプリを識別するコードです。' Below this, there is a field for 'クレデンシャル ID' (Credential ID) with the value 'V 82'. In the center, there is a large circular graphic with 'セキュリティコード' (Security Code) and the value '742175'. At the bottom, there is a 'Symantec VIP' logo.

【クレデンシャル ID】
ご利用のモバイル端末での
VIP Access アプリを識別するコードです。
このコードは、同じ VIP Access アプリであっても端
末ごとに異なり、お客様所有の端末にインストール
された VIP Access アプリであることを証明する固有
のコードです。
本サービスではお客様のユーザ ID 情報に、ご利用
になるクレデンシャル ID を登録することで、お客様
所有の端末で生成されたワンタイムパスワードでの
認証のみが有効となります。

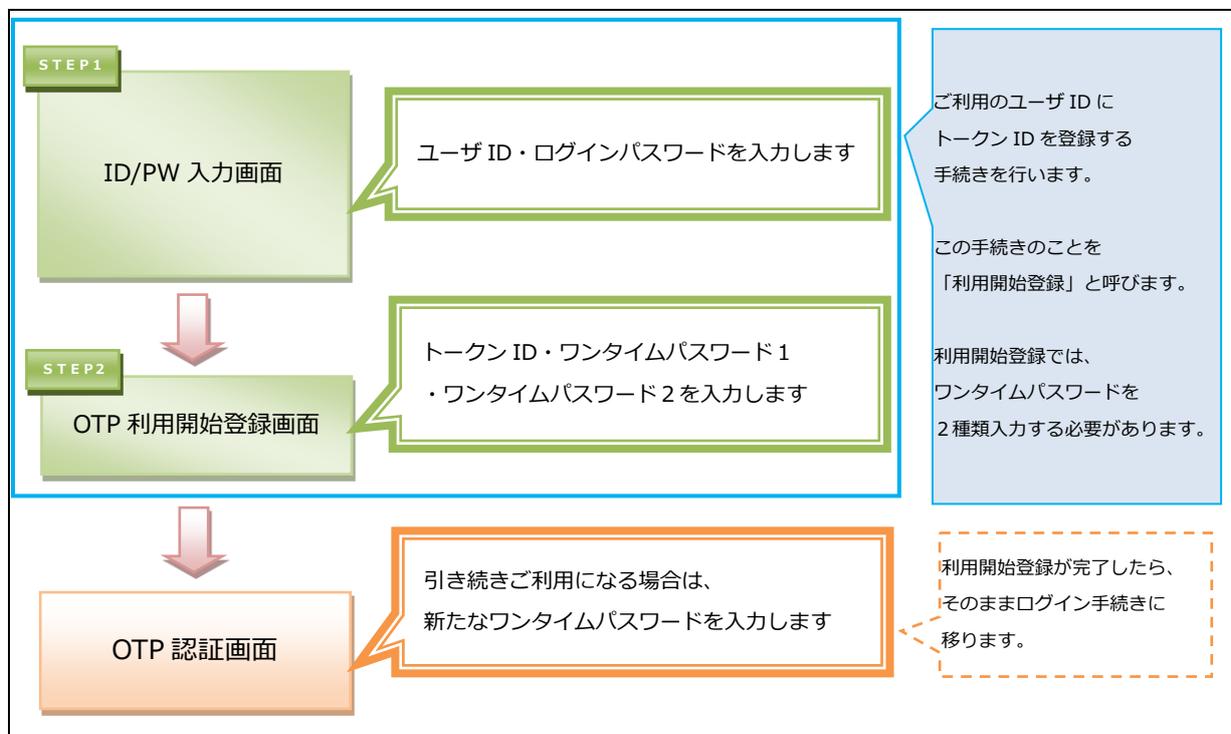
一般的にはトークン ID と呼ばれており、当サービス
のトークン ID 入力欄には、このクレデンシャル ID を
入力してください。当マニュアルにおいても、以下、
トークン ID と表記しています。

【セキュリティコード】
30 秒毎に生成される 6 桁の数字で、このコードがワ
ンタイムパスワードとなります。
本サービスのワンタイムパスワード入力欄には、こ
のセキュリティコードを入力してください。

※VIP Access 提供元より、事前の通知なく、[VIP Access for Mobile]のイントール方法等が変更される可能性があります。

3.2 ワンタイムパスワード利用開始登録

本節では、ワンタイムパスワードを初めてご利用になる際の利用開始登録の操作についてご説明いたします。



- (1) 本サービスを初めて「ワンタイムパスワード」をご利用になる際は、[利用開始登録画面へ]ボタンを押下して



- (2) ワンタイムパスワード利用開始登録画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下してください。



ログインパスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

- ※ユーザ ID は、送付されたものをご入力ください。
- ※ログインパスワード欄には、本サービスご利用のお申し込み時にご記入いただいた「仮パスワード」をご入力ください。

- 画面上のボタンをクリックしても反応がない場合
→もう一つ別に、本サービスの画面を開いていませんか？
…本サービスは、複数画面でご利用いただくことはできません。
他のウィンドウを閉じて、再度ボタンをクリックしてみてください。

- (3) OTP 利用開始登録画面が表示されますので、インストール済の OTP 生成ソフトを起動し、生成ソフトに表示されている「トークン ID」「ワンタイムパスワード」を OTP 利用開始登録画面の[トークン ID][OTP1]の欄に入力します。



- (4) 次に 30 秒後に OTP 生成ソフト上で再度生成された「ワンタイムパスワード」を、画面の[OTP2]の欄に入力し、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下します。



(5) 登録が正常に完了すると、メッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に、登録した OTP 生成ソフトの「トークン ID」が表示されていることをご確認ください。

OTP利用開始登録が完了しました。引き続きご利用になるには、OTPを入力してOTPログインボタンを押して下さい。(RMCFXLGN002005I)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID

OTP1

ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [v] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

(6) 引き続き、OTP 生成ソフト上で生成された、新たな「ワンタイムパスワード」を、OTP 認証画面の[OTP]の欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下します。

OTP認証画面

OTP利用開始登録が完了しました。引き続きご利用になるには、OTPを入力してOTPログインボタンを押して下さい。(RMCFXLGN002005I)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン] ボタンを押してください。

トークンID

OTP1

ソフトウェアキーボードを開く

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [v] を同時に押すことで貼付けることができます。

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

※ワンタイムパスワードは一度使用すると無効となります。
そのため、利用開始登録に使用したワンタイムパスワードを再度利用してログインすることはできませんので、ご注意ください。

(7) 以下の場合は、**パスワード変更画面**が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

- (a) 初めてサービスにログインする場合
- (b) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合
- (c) 当社にてパスワード再設定等を行った後にログインする場合

※ ログインパスワードの有効期限は、パスワードを設定してから 180 日(暦日)間です。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。	
ログインパスワード	初めてログインされる場合	本サービスご利用のお申込み時にご記入いただいた「 仮パスワード 」をご入力ください。
	2 回目以降のログインの場合	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを入力してください。

[現在のパスワード] [新しいパスワード]、[再入力]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

パスワード変更画面

・ 初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID: 9998000286

現在のパスワード: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

新しいパスワード: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

確認のため、入力されたパスワードをもう一度入力してください。

再入力: [パスワード入力欄] [ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)]

[パスワード変更]

パスワードの変更を行います。よろしいですか。

[OK] [キャンセル]

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。
条件を満たしていない場合は変更することができません。

1	前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。 (本サービスは直近 2 世代前までのパスワードを記憶していますので、2 世代前までに設定していたパスワードを使用することはできません。)
2	パスワードの桁数が 6 桁以上 16 桁以下であること。
3	ユーザ名と異なる文字列であること。
4	半角英数字記号以外を入力しないこと。
5	英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を区別しますので、注意してご入力ください。

(8) パスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。

右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

これより以降、各サービスのご利用が可能となります。



3.3 ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合

本節では、ワンタイムパスワードの利用開始登録に失敗した場合の操作についてご説明いたします。

3.3.1 トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合

[トークン ID] [OTP1] [OTP2]に誤った値を入力した状態で[OTP 利用開始登録]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

入力内容をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

OTP利用開始登録画面

• 【エラー】 OTP利用開始登録に失敗しました。入力されたワンタイムパスワード (OTP) は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。新たに生成されたOTPを入力し、利用開始登録を行ってください。 (RMCFXLGN001034E)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 [STEP 3] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示される [トークンID] と、連続して表示される2つの異なる 【 OTP 】 を入力して、「 OTP利用開始登録 」 ボタンを押してください。

トークンID

OTP2

OTP

※ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトでコピーしたトークンID/OTPは、キーボードの [Ctrl] と [v]を同時に押すことで貼付けることができます。

※ [OTP利用開始登録] ボタンを押した後、OTP利用開始登録の完了メッセージが表示されますので必ず確認してください。

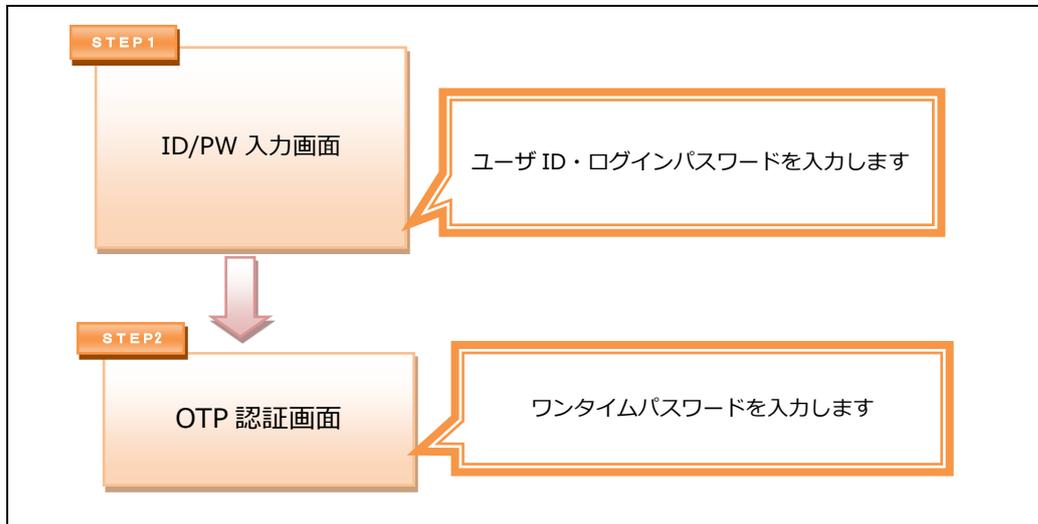
[OTP1][OTP2]は、以下の条件を満たす必要があります。

1	OTP1、OTP2 とともにワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトで生成されたワンタイムパスワードであること。
2	OTP1、OTP2 とともに有効なワンタイムパスワードであること。 2.1)一度使用されたワンタイムパスワードは無効となります。 2.2)ワンタイムパスワードは生成後 30 秒を経過すると無効となります。(※)
3	一度エラーとなった場合、OTP1、OTP2 とともに再入力をお願いいたします。

※OTP1、OTP2 は連続して生成されたワンタイムパスワードであり、かつ[OTP 利用開始登録]ボタンを押下するタイミングはOTP2の生成後30秒以内であることが必要です。

3.4 ワンタイムパスワード方式ログイン

本節では、ワンタイムパスワード利用開始登録が完了している場合のログインに関する操作についてご説明いたします。



(1) ワンタイムパスワード利用開始登録が完了しているユーザーでのログインは、[ワンタイムパスワードログイン画面へ]ボタンを押下してください。



(2) ワンタイムパスワード認証方式ログイン画面において、[ユーザ ID]および[パスワード]をご入力いただき、[ログイン]ボタンを押下してください。

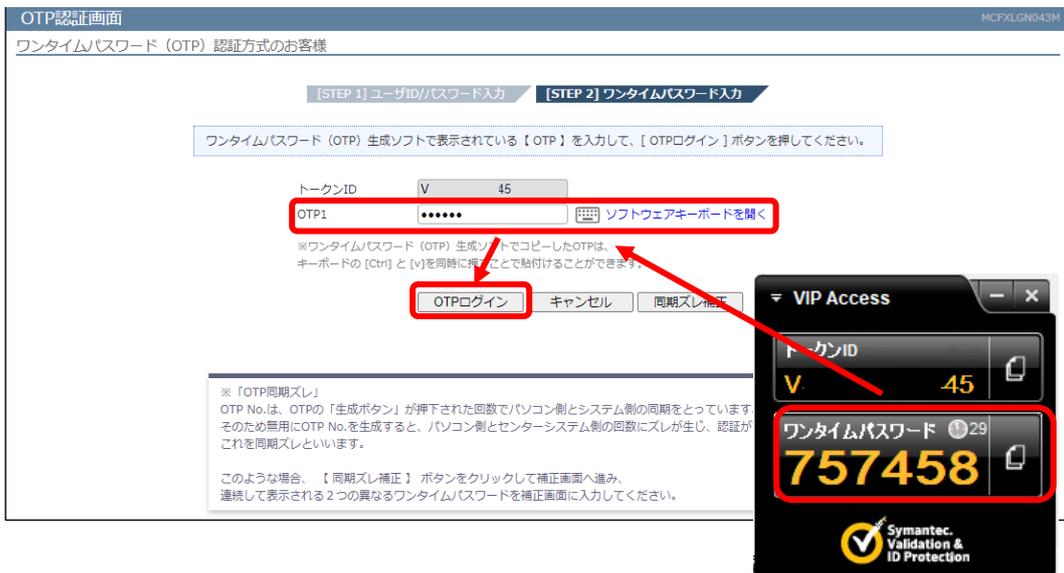
ID/PW 入力画面を Web ブラウザのお気に入りへ登録すると、正常に開くことができない場合がありますので、
Web ブラウザのお気に入りへのこの画面の登録はご遠慮ください。

ユーザ ID	送付されたものをご入力ください。	
ログイン パスワード	初めて ログインされる場合	本サービスご利用のお申し込み時にご記入いただいた「 <u>仮パスワード</u> 」をご入力ください。
	2 回目以降の ログインの場合	初回ログイン時に変更されたログインパスワードを入力してください。

- (3) ユーザ ID・ログインパスワードが正しく入力されている場合、登録済みのトークン ID とワンタイムパスワード入力欄が表示されます。
利用開始登録済のワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの「トークン ID」が表示されていることをご確認ください。



- (4) ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトを起動し、表示されている「ワンタイムパスワード」を[OTP]欄に入力し、[OTPLogin]ボタンを押下してください。



(5) 以下の場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

- (a) 初めてサービスにログインする場合
- (b) ログインパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合
- (c) ログインパスワードの再設定等を行った後にログインする場合

※ログインパスワードの有効期限は、ログインパスワードを設定してから **180日(暦日)**間です。

[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、
[パスワード変更]ボタンを押下してください。

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。
条件を満たしていない場合は変更することができません。

1	前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。 (本サービスは直近2世代前までのパスワードを記憶していますので、 2世代前までに設定していたパスワードを使用することはできません。)
2	パスワードの桁数が6桁以上16桁以下であること。
3	ユーザ名と異なる文字列であること。
4	半角英数字記号以外を入力しないこと。
5	英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を 区別しますので、注意してご入力ください。

(6) パスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。

右上のアイコンをクリックすると[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が表示されますので正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。

これより以降、各サービスのご利用が可能となります。



3.5 ログインに失敗した場合

本節では、ログイン認証に失敗した場合についてご説明いたします。

3.5.1 ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合

[ユーザ ID] [ログインパスワード]に誤った値を入力した状態で [ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[ユーザ ID] [ログインパスワード]をご確認の上、再入力をお願いいたします。

The screenshot shows a web browser window titled "ワンタイムパスワード認証方式ログイン" (Login with One-Time Password Authentication). At the top, there is a red error message: "【エラー】ユーザIDもしくはパスワードに誤りがあります。(RMCFXLGN001001E)". Below the error message, the text "ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様" is displayed. The page is divided into two steps: "STEP 1 ユーザID/パスワード入力" and "STEP 2 ワンタイムパスワード入力". Under "STEP 1", there is a blue box with the instruction: "「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[ログイン] ボタンを押してください。". Below this, there are input fields for "ユーザID" (containing "9998000044") and "ログインパスワード" (masked with dots). To the right of the password field is a link: "ソフトウェアキーボードを開く". At the bottom, there are two buttons: "ログイン" and "前画面へ戻る".

※ご注意

ログインパスワード認証に所定回数連続して失敗されますと、そのユーザ ID は使用不能 (ログインパスワードロック状態) となります。

その場合は、ロック解除が必要となりますので、「ログインパスワード変更/ログインパスワードロック解除」を参照ください。

パスワードを入力する際は、大文字/小文字が正しく入力されていることをご確認いただきますよう、お願いいたします。

正しいログインパスワードを入力してもエラーとなる場合、
テキストエディタ (メモ帳) などを開いて入力してみましょう。
CAPS LOCK キーが有効になっていて、大文字・小文字が逆に入力されている場合があります。

3.5.2 ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合

[OTP]に誤ったワンタイムパスワードや有効期限の切れたワンタイムパスワードを入力した状態で[OTP ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に表示されている文字列が、登録したワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトの「トークン ID」と同じであることをご確認ください。

また、「ワンタイムパスワード」を改めてご確認ください。再入力をお願いいたします。

OTF認証画面

• 【エラー】入力されたワンタイムパスワード（OTP）は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。新たに生成されたOTPを入力し、ログインしてください。（RMCFXJGN001028E）

ワンタイムパスワード（OTP）認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、[OTPログイン]ボタンを押してください。

トークンID

OTP1 [ソフトウェアキーボードを開く](#)

※ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトでコピーしたOTPは、キーボードの [Ctrl] と [V] を同時に押すことで貼付けることができます。

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。
そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。
これを同期ズレといいます。

このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

※ご注意

ワンタイムパスワード認証に **10回**連続して失敗されると、そのトークン ID は使用不能(ワンタイムパスワードロック状態)となります。
ワンタイムパスワードロック状態になった場合は、ロック解除が必要となりますので、「ワンタイムパスワードロック解除/ワンタイムパスワード無効化」を参照ください。
ワンタイムパスワードを入力する際は、以下の点にご注意いただきますよう、お願いいたします。

- | | |
|---|---|
| 1 | 一度使用したワンタイムパスワードおよび生成後 30 秒以上経過したワンタイムパスワードは無効となります。 |
| 2 | ご利用のコンピュータ端末側とワンタイムパスワード認証システム側におけるワンタイムパスワードの生成回数にずれが生じると、認証できない場合があります。 |

4 ログアウト方法

本章では、サービスのログアウトの操作についてご説明いたします。

4.1 ログアウト

本節では、業務終了後にサービスからログアウトされる操作についてご説明いたします。

- (1) 右上のアイコンをクリックするとユーザ情報が表示されますので[ログアウト]ボタンを押下してください。

- | |
|--|
| ※ ログアウトの際は、必ずログアウトボタンを押下のうえ、終了処理を行なってください。 |
| ※ 画面右上の×ボタンで画面を閉じられますと、次回ログイン時に通常どおりログイン出来ない可能性があります。
その際は、ログイン画面に[再ログイン]ボタンが表示されますので、[再ログイン]ボタンを押下し、ログインを行なってください。 |



- (2) 下画面のとおり、ログアウトした旨のメッセージが表示され、サービスからのログアウトが完了します。



- (3) ログアウトボタンを押下せずブラウザを終了した場合、次回ログイン時に前回正常にログアウト処理が行われなかった旨が表示されます。

その際、ログイン画面に「再ログイン」ボタンが表示されますので、押し本サービスにログインしてください。

ワンタイムパスワード認証方式ログイン MCFXLGN041M

• 【エラー】 前回正常にログアウト処理が行われませんでした。[セッションを消去して強制ログインを行う] を有効にして再度 ログインを行ってください。(RMCFXLGN001032E)

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 [STEP 2] ワンタイムパスワード入力

「ユーザID / ログインパスワード」を入力して、[ログイン] ボタンを押してください。

ユーザID

ログインパスワード [ソフトウェアキーボードを開く](#)

セッションを消去して強制ログインを行う